

## 序

奈良文化財研究所と大韓民国国立文化財研究所との共同研究がはじまって16年が過ぎました。この間、学術的な成果を共有する研究交流にとどまらず、実際の発掘現場に互いの研究員を参加させ、発掘調査の経験交流も深めてきました。

こうした交流は、日韓双方の研究状況や研究手法の異同性を認識できる場となっており、今後の両国の相互理解と研究の進展に大きな意義を持つものと期待されます。また、これらの交流を通して特に若手研究者が大きな刺激を受け合っていることも重要です。

ところで、2011年からは「日韓古代文化の形成と発展過程に関する共同研究」と題したテーマで交流を進めていますが、これに関連する調査研究成果を日韓研究者の論文集としてまとめることにしました。これまでの共同研究の成果は、2008年に『日韓文化財論集Ⅰ』、2011年に『日韓文化財論集Ⅱ』として刊行してきました。今回の論集は、それに続くもので、両研究所あわせて17名の研究者から、考古、歴史、建築、自然科学分析などの分野の論考が集まりました。

両研究所の共同研究は、都城・王京の研究テーマを核に着実に進展する一方、各分野それぞれに独自のテーマをもった多様な研究も進んでいます。本書をご覧いただければ、その傾向をご理解いただけるかと思えます。

両研究所の共同研究は、本書に収録した分野にとどまらず、庭園史、遺跡の整備・活用、保存科学など多岐にわたる分野で進行しています。今後ともこれらの多角的な共同研究の成果が、こうした論集の形で結実することを期待するとともに、両国の相互理解と文化財保存への取り組みが一層深化することを祈念いたします。

2015年12月

独立行政法人国立文化財機構  
奈良文化財研究所長  
松村 恵司

## 발간사

국립문화재연구소와 일본 나라문화재연구소는 양국을 대표하는 문화재 종합연구기관으로서 한일 고대 도성을 주제로 한 연구 교류를 1999년부터 추진해오고 있습니다. 그간 도성유적을 비롯한 문화재 조사 연구 및 보존에 관한 전문가 상호 교류를 통하여 학술적 성과를 공유하고, 고고·건축·미술·보존과학 등 다방면에 걸친 협력적 관계를 구축해 왔습니다.

이러한 성과를 토대로 2006년부터는 세부 주제별로 심도 있는 비교연구가 가능하도록 공동 연구를 5년 단위로 추진하기에 이르렀고, 『한일문화재논집Ⅰ』(2008), 『한일문화재논집Ⅱ』(2011) 발간을 비롯한 심화연구와 폭넓은 교류 확산이 지속되고 있습니다.

이번 『한일문화재논집Ⅲ』는 2011년부터 2015년까지 진행된 「한일 고대 문화의 형성과 발전 과정에 관한 공동 연구」 성과를 수록한 책자입니다. 한일 고대문화 비교 연구의 학술적 깊이를 한층 더 높이고, 유적 정비보존 및 활용에 관해서도 진전 있는 연구 결과물로 활용될 수 있기를 기대합니다.

앞으로도 이러한 토대를 바탕으로 양 기관이 한일 고대 도성문화에 관한 보다 실질적이고 폭넓은 공동 연구를 지속할 수 있기를 바라며, 바쁜 일정 속에서도 교류 성과를 논고로 알차게 정리해주신 양 기관의 연구자들에게 감사의 마음을 전합니다.

2015년 12월

국립문화재연구소장  
최 맹 식

## 発刊の辞

大韓民国国立文化財研究所と日本奈良文化財研究所は、両国を代表する文化財総合研究機関として日韓の古代都城などをテーマに1999年から研究交流を進めてまいりました。これまで、都城遺跡を始め文化財の調査研究および保存などの分野について専門家による相互交流をおこない、それを通じて学術的な成果を共有し、考古学、建築、美術、保存科学など多分野にわたって協力的な関係を築いてまいりました。これをふまえ、2006年からはテーマを細分化し、より詳細な比較研究に取り組むため、5年毎に共同研究を推進し、『日韓文化財論集Ⅰ』（2008年）、『日韓文化財論集Ⅱ』（2011年）を発刊するなど、深みのある研究や幅広い交流を活発に続けてまいりました。

今回刊行する『日韓文化財論集Ⅲ』は、2011年度から2015年度まで進めてまいりました「日韓古代文化の形成と発展過程に関する共同研究」の成果を収録したものです。日韓の古代文化比較研究において、その学術的レベルを一層高め、遺跡の保存・整備においても有効な研究として活用されることを期待しています。

これからも蓄積された成果を基に両研究所が日韓の古代文化についてより実質的で、幅広い共同研究を継続していくことを願っています。両研究所の交流の成果をまとめた本論集の刊行にあたり、お世話になりました関係者の皆様に感謝申し上げます。

2015年12月

大韓民国国立文化財研究所長  
崔 孟 植